

令和元(平成31)年度 阪南大学高等学校 学校評価

1 めざす学校像

【建学の精神】

「学びの友よ 才能は神よりの業 究むるは君が使命」の建学の精神と「誠実 努力 思考」の校訓を指針とし、教育基本法の精神にのっとり、学校教育法に定められた高等学校の教育目標に従い、心身ともに健全にして理想高く、自ら行う実行力を持ち広く世人から信頼される人格を形成し、もって社会に貢献しうる人間を育成する。

【教育目標】

- 1 基礎学力の充実
- 2 基本的生活習慣の形成
- 3 主体的活動による個人の能力の発展的育成
- 4 阪南大学との一貫教育の推進
- 5 進路指導の徹底

2 中期的目標

1 学習指導・進路指導

- (1) 生徒が主体的に学習する意欲を引き出す授業の研究と推進
- (2) 生徒の自発的な進路選択の奨励と支援

2 生徒指導・人権指導・保健指導

- (1) 校則の厳守
- (2) いじめの防止
- (3) 基本的生活習慣、社会的マナー及び保健衛生習慣の確立

3 行事・クラブ活動

- (1) 学校行事やクラブ活動への積極的な参加の啓蒙

4 学校運営・施設

- (1) 学校施設設備の充実

【自己評価アンケートの結果と分析・学校評価委員会からの意見】

自己評価アンケートの結果と分析 【生徒・保護者：令和2年1月実施、教職員：令和2年1月実施】	学校評価委員会からの意見
<p>【生徒】()は昨年度指数</p> <ul style="list-style-type: none"> ○肯定的評価が顕著な主な項目 <ul style="list-style-type: none"> ・この学校は、クラブ活動が盛んである。2.0(1.79) ・私は、学校の規則や社会の決まりをきちんと守っている。1.9(1.74) ○否定的評価が顕著な主な項目 <ul style="list-style-type: none"> ・私は、この学校に入学して家庭学習の時間が増えている。0.5(-0.71) ・私は、心身の健康(悩み)について担任の先生以外にも保健室等で気軽に相談できる。0.1(0.24) <p>【保護者】()は昨年度指数</p> <ul style="list-style-type: none"> ○肯定的 評価が顕著な主な項目 <ul style="list-style-type: none"> ・この学校は、教育活動・クラブ活動のための施設設備が充実していて、美しく衛生的だ。1.7(1.60) ・この学校は、クラブ活動が盛んである。1.7(1.51) ・この学校は、学校ホームページで情報公開している。1.4(1.33) ・この学校は、保護者懇談会の時期や内容について適切に行っている。1.3(1.2) ○否定的評価が顕著な主な項目 <ul style="list-style-type: none"> ・子どもは、この学校に入学して、家庭学習の時間が増えている。-0.5(-0.51) ・この学校では、宿題や課題が適切に出される。0.3(0.3) ・子どもは、この学校の授業はわかりやすいと言っている。0.4(0.25) <p>【教職員】()は昨年度指数</p> <ul style="list-style-type: none"> ○肯定的評価が顕著な主な項目 <ul style="list-style-type: none"> ・この学校は、施設・設備が充実し、美しく衛生的だ。2.0(1.80) ・この学校は、クラブ活動が盛んである。1.9(1.5) ・この学校は学校ホームページで情報公開している。1.7(1.72) ○否定的評価が顕著な主な項目 <ul style="list-style-type: none"> ・この学校は、生徒が主体的に学び、家庭学習が増えるように努めている。-0.6(-0.6) ・この学校は、宿題や課題を適切に出すなどして、生徒の家庭学習の定着をはかっている。0.0(-0.04) ・この学校の生徒指導における規則・心得は、保護者や生徒に理解されている。0.2(0.3) 	<p>アンケート回収率について、生徒が 97.5%、保護者 82.5%であった。比較的回収率は高いと言えるが、昨年度と比較して、生徒は 2%上昇したが、依然として保護者の回収率が高いとは言えない。引き続き、担任を通じての周知を進めたい。</p> <p>今回のアンケートにおいて、三者とも評価の高いのは、「クラブ活動」「ホームページ」「施設設備」であった。クラブ活動が盛んであることが比較的高評価となっているが、関連する「より多くの生徒が参加できる環境が整っている」の評価については、昨年度よりは評価は高まっているものの開きがある。ホームページによる情報公開については、学校の紹介だけでなく、緊急時の対応についても発信しているが、ホームページは速報性に長けているとは言えない。速報性については、Classi に分があり、生徒、保護者ともに Classi を利用して緊急速報を送り、ホームページはその補充と学校外への周知という役割に分けて運用していきたい。</p> <p>学習指導において、「家庭学習の時間が増えている」の否定的回答が三者ともに多い点については、一昨年度からの課題である。しかしながら、引き続き、実態として「家に帰ってからの課題」を放課後等に取り組んでいる生徒もいる側面を考慮に入れておかなければならない。そのような側面はあるにせよ、生徒に対しては、宿題、家庭学習の取り組みについては、家庭において一定時間を取って取り組むことを指導していかなければならない。一方、生徒、教員ともに評価が高いのに保護者の評価との間に差があるものとして、「子どもは、この学校の授業はわかりやすいと言っている。」がある。ICT の利用による授業工夫も行われており、それについての保護者に向けたアピールが少ないものと思われ、今後改善していきたい。</p> <p>生活指導の「規則やきまりを守っている」については、今年度も、教員と生徒の意識にかなり差がある。生徒によって格差は見られるものの、大多数の生徒は守れており、教員に否定的回答が多いのは、きまりを守れていない生徒を強く意識した結果と考えられる。きまり、規則とは何か、何を守るのか、といったことについての理解の溝を埋めていかなければならない。</p>

3 PDCA サイクルに基づく評価結果

中期的目標	Plan		Do	Check	Action
	重点的に取り組むことが必要な目標	評価指標	取り組み状況	達成状況	今後の改善方策
1 学舎指導・進路指導	(1) 生徒が主体的に学習する意欲を引き出す授業の研究と推進	<p>■私は、この学校に入学して、放課後学習や家庭学習など授業時間以外での学習時間が増えている。(在校生)</p> <p>子どもは、この学校に入学して、放課後学習や家庭学習など授業時間以外での学習時間が増えている。増えている。(保護者)</p> <p>目標指数1以上</p> <p>■この学校は、プロジェクターやICT教材を積極的に利用するなど、様々な工夫をして授業を展開している。(在校生)</p> <p>子どもは、この学校の先生は、プロジェクターやICT教材を積極的に利用するなど、様々な工夫をして授業を展開していると言っている。(保護者)</p> <p>目標指数 1以上</p>	<p>■検定に向けて小テストを週1回は必ず実施をし、満足いく点数が取れなかった生徒に対してはやり直しをさせるなどし、事後指導も行うようにする。スタディーサポート実施前に勉強用の動画や問題をClassiで配信する。</p> <p>■各教科担当が、授業の中で効果的にプロジェクターを使って授業展開をしていく。授業の項目に応じた動画を用いて視覚に訴えることにより理解を深めるようにする。</p>	<p>■満足度指数 在校生 -0.5 保護者 -0.5 評価 C</p> <p>■満足度指数 在校生 1.2 保護者 0. 評価 B</p>	<p>■昨年よりの課題であり、各教科で適切に宿題を出す等の工夫をしていく中で、まだまだ改善の余地はあるものの昨年よりも満足度指数は0.2上がっている。今後も各教科で連携をとりながら地道に改善に取り組む。</p> <p>■全教室にプロジェクターや電子黒板が整備されハードの部分では環境が整っている。中身を充実させていくために教員向けの研修会や他校視察を行いもっと充実させたものにしていく。</p> <p>■2019年度は外部より近畿大学・立命館大学を招いての校内ガイダンスや阪南大学入試広報課の方を招き、有益な講演をしていただいた。2020年度は新型コロナウイルス感染拡大の中で臨時休校や大学入試日程の変更をはじめこれまでの常識が通用しない事態となり、進路指導も多難を極めている。また、共通テスト開始年度にあたる。学習の遅れに対応するため日程が追加されたが、今後も感染拡大状況によっては実施内容の変更など想定外の事態もあろう。このような状況下で、各大学との連絡を頻りに取り合うなどして、情報収集に努め、迅速に正確な情報を提供していきたい</p>
	(2) 生徒の自発的な進路選択の奨励と支援	<p>■この学校は、総合的な学習の時間などで将来の進路について考える機会を与えている。</p> <p>目標指数: 1</p>	<p>■総合的な学習(探究)の時間に外部講師による講演、学問分野の研究、適性検査の実施、オープンキャンパス参加の奨励などで将来の進路について考えさせる。</p>	<p>■満足度指数 在校生 1.4 教職員 0.9 保護者 0.9 評価 A</p>	
2 生徒指導・人権健康教育	(1) 校則の厳守	<p>■私は、学校の規則や社会の決まりをきちんと守っている。(在校生)</p> <p>この学校は、学校の規則や社会の決まりについて家庭との連携を適切に行っている。(保護者)</p> <p>この学校の生徒指導における規則・心得は、保護者や生徒に理解されている。(教職員)</p> <p>目標指数: 1以上</p>	<p>■立番、マナー週間などを通して校則(挨拶の励行、頭髪、服装、化粧など)の遵守につとめる。また、学級朝礼やホームルームを活用し、登下校中のマナー指導などを行う。</p>	<p>■満足度指数 在校生 1.9 保護者 0.8 教職員 0.2 評価 B</p>	<p>■生徒の肯定率が高いが、教職員の肯定率は決して高いとは言えない。多数の生徒は校則を守れているが、一部に守れない生徒がいることからこのような結果となったと考える。また、生徒と教職員間でのマナー面での常識の違いによるものが大きいのではないかと考える。今後も全校朝礼や立番、マナー週間や日頃の学級朝礼、ホームルームを通して規範意識を高める取り組みを行い、改善を図りたい。</p>
	(2) いじめの防止	<p>■この学校には、個々を認め尊重しあえる雰囲気がある。</p> <p>目標指数: 1以上</p>	<p>■総合的な学習、HR等で人権教育の根本である「互いに尊重しあい、違いを認め合う」重要性を伝えるとともに、教職員が率先して実践していく。</p>	<p>■満足度指数 在校生 0.8 教職員 0.6 保護者 0.6 評価 B</p>	<p>■互いを尊重し合うことは人権教育の根本となるものである。この項目が1.0を下回っているのは問題である。引き続き、人権教育推進委員会を中心に学校全体で改善策を協議しなければならぬ。しかしながら、昨年度に比べ、在校生、教職員ともに0.2ポイント満足度指数が向上しており、取り組みの改善、継続の方向性としては正しいと判断される。</p>
	(3) 基本的な生活習慣、社会的マナー及び保健衛生習慣の確立	<p>■この学校は、他の人に知られたくない個人情報(プライバシー)を守ってくれる。</p> <p>目標指数: 1以上</p>	<p>■個人情報の取り扱いについて、注意喚起を生徒、教職員、保護者に行い、プライバシー保護の重要性を啓蒙していく。</p>	<p>■満足度指数 在校生 1.2 教職員 1.5 保護者 0.8 評価 B</p>	<p>■昨年度と比べ、在校生の評価は変わらず、教職員の評価は高まり、保護者の評価が下がっている。教職員への意識付けは一定成果を挙げていると考えられるが、今後も引き続き、教職員だけでなく生徒に対しても個人、プライバシーについての理解を深める取り組みを行っていく。</p>
		<p>■この学校は、保健室を含めたカウンセリングマインドを取り入れた生徒指導を行っている。</p> <p>目標指数: 1以上</p>	<p>■生徒及び教職員に対して、定期的な健康診断の実施を行い、健康面の把握に努めている。また、希望する生徒、保護者、教職員に対して個別に相談を実施している。</p>	<p>■満足度指数 在校生 -0.28 教職員 0.38 保護者 0.66 評価 C</p>	<p>■今後も生徒及び教職員の健康面の把握に努め、健康相談が気軽に出来るよう活動していく。</p> <p>生徒にとっての健康相談のとらえ方(体調が悪い→保健室利用→休養させてもらえる)が、健康観察後、教室に戻るよう指導するケースが多く、この対応が生徒の満足度指数になっているとも考えられる。</p>

3 行事・クラブ活動	(1) 学校行事やクラブ活動への積極的な参加の啓蒙	<p>■この学校の行事は、充実していて生徒が積極的、主体的に様々な経験ができるように工夫されている。 目標指数: 1以上</p> <p>■この学校は、クラブ活動が盛んである。 目標指数: 1以上</p>	<p>■学校行事への積極的な参加を促し、クラスのまとまりを育てる。</p> <p>■クラブ活動への加入を促進し、活発な学校生活を送らせる。</p>	<p>■満足度指数 在校生 1.1 保護者 0.8 評価 B</p> <p>■満足度指数 在校生 2.0 保護者 1.7 評価 A</p>	<p>■学校行事においては、学園祭文化の部を平日開催にして、全生徒が参加できるようにした。その点が在校生の満足度指数が上がった要因の一つだと思う。また、1学年全クラスが舞台発表という参加をしてもらうなどの新しい試みをしたことも要因の一つだと考える。今後も文化・体育・球技の部において生徒がもっと積極的に参加でき、かつ楽しめる行事になるように改善していきたい。</p> <p>■クラブ活動においては例年一定満足の評価を得ているが、2019年6月時のクラブ入部率を見ると52.1%と前年度よりは上がっているもののまだまだ低い。以前より要望が強かったダンスや硬式テニス、競技かるたの3つのクラブを新設したことが在校生・保護者ともに満足度指数が上がった要因だと考える。今後も生徒のニーズに合うようなクラブの創設を心がけたい。</p>
4 施設・設備	(1) 学校施設設備の充実	<p>■この学校は、施設・設備が充実し、美しく衛生的だ。 目標指数: 1以上</p> <p>■この学校は、学校ホームページで情報公開している。 目標指数: 1以上</p>	<p>■ICT教育を推進するために、ICT教育に必要な学習環境を積極的に整備している。 安全・安心のできる学校生活を送れるよう、計画的に点検、改修を実施している。</p> <p>■情報公開ができるツールとして教育向けアプリも積極的に取り入れ、確実にスピーディに情報が伝わるよう努めている。</p>	<p>■満足度指数 在校生 1.6 保護者 1.7 評価 A</p> <p>■満足度指数 在校生 1.7 保護者 1.4 評価 A</p>	<p>■教育活動の充実と生徒の安全性を第一に考え、引き続き環境整備を継続して実施する。 ICT教育を推進するための設備を強化する。</p> <p>■大規模災害、想定外の事案が発生した状況でも、素早く情報公開できるよう努める。 情報公開するアプリケーションの登録・普及を促進する。</p>

※表中の指数について

アンケート結果はポイントで示されている。評価の目安は次の通りである。

- +2以上 大半の回答者が高い評価をしている。
- +1以上 2/3以上が肯定的に評価している。
- +0.4~+0.9 半数強が肯定的である。
- 0.3~+0.3 肯定、否定が拮抗している。
- 0.9~-0.4 否定的な回答者が多い。
- 1以下 2/3以上が否定的に評価している。
- 2以下 大半が低い評価をしている。